

古賀市議会議員 子どもたちの夢がかなうまち

 〒811-3114
 古賀市舞の里2-15-21
 TEL/FAX 092-944-3773

森 まき

2024年9月 vol.06

NEWS



9月（8/25～9/26）議会 議案と一般質問

2023年度決算 404億円

9月議会では2023（令和5）年度の決算審査を行いました。一般会計、特別会計の総額は404億3千万円で、次年度へ繰越す額を除いた実質収支は12億円の黒字でした。

厳しい財政状況が想定され、改善に向けた取組を

一般会計は歳入292億9千万円、歳出280億6千万円、前年度からの繰越額を除いた単年度収支は3億1千万円の赤字で、福祉・医療・子育てなどの社会保障関係の支出の増加することから、厳しい財政状況が予想され改善が必要と指摘されています。

		2023年度	2022年度	増減額
㊸	歳入額	29,295	29,722	▲ 427
㊹	歳出額	28,067	28,132	▲ 65
㊸-㊹	歳入歳出 差引額	1,227	1,590	▲ 363
㊺	翌年度へ 繰越す額	118	167	▲ 49
㊸-㊹-㊺	実質収支	1,109	1,422	▲ 313
当年度収支 ㊸-前年度 ㊹	単年度収支	▲312	▲689	376

主な審議

コロナワクチン接種など 9億9千万円 補正

高齢者コロナワクチン接種は、65歳以上の高齢者を対象に本年10月から来年3月末まで希望する方は各医療機関で予約し、ワクチン接種を行います（集団接種は予定されていません）。

接種には自己負担（3,200円程度）が必要になります。

この他、古賀市国民健康保険条例の一部改正など26の議案を審議しました。



一般会計 歳入と歳出

歳入 292億円

寄付金、県支出金、市税が増加し、繰越金、国庫支出金、繰入は減小（▼4億2千7百万円(1.4%)）。歳入の26%を占める市税は市民税、固定資産税が増加し75億円となりました。

歳出 280億円

前年度比6千5百万円（0.4%）減少。基金積立、燃料費高騰対策事業の減少などによるものです。

市債と基金

市債残高（借金）は158億円（前年度比7億円増）市民1人当たり26万円。

基金残高（貯金）は89億円、（前年度比6億円増）市民1人当たり15万円となりました。

請願 早急に中学校も少人数学級に！ 採択

2021年の法改正で、来年3月で小学校の35人以下少人数学級が6年生まで完了します。しかし、中学校は予定されておらず、早急な実現を求める請願が、提出され（市民クラブ 紙谷議員、山海会 大賀議員、切磋琢磨 秋吉議員が紹介議員）賛成全員で採択、国に意見書を提出しました。

子どもの貧困、不登校、ヤングケアラーなど問題を抱える子どもが増えており、請願の賛成討論をしました。



意見書 給食無償化の意見書 不採択

議員から学校給食の無償化制度の構築を求める意見書提出についての議案が提出されました。

学校給食無償化に踏み切った自治体の財源は自己財源で継続には不安定な面もあり無償化をやめる自治体も相次ぐ状態です。私は学校給食を教育と捉え、国の重要な課題とされている事から、本意見書が採択されるよう賛成討論を述べました。残念ながら採決の結果、市民クラブ、山海会、切磋琢磨、無会派1名の賛成8、反対10により不採択となりました。



森 まきの一般質問

2024年1月の人口は前年と比較し53万人減少、出生者数も前年より4万人余り減る一方、高齢化率は29%と増加しています。古賀市でも同様の状況である事から『子どもたちを育む環境改善』について、バス新ルート開設に伴い『市民の声に答える公共交通の実現』について質問しました。

市民の声に答える公共交通について

森 西鉄バス古賀市内線を始め公共交通は収支率の改善が課題とされていますが進んでいません。70歳お出かけバスの利用拡大に登録窓口の増設、インターネット利用の検討や、運賃支払いの簡素化など検討してはどうか。

答 デジタルの政策へ展開の実装を前提に考え、早い段階でアプリの導入など対策を考えたい。

森 地域住民の声を大切にすることが利用増加につながる。青柳地区のほか、谷山・小山田地区からも意見を聞いている。地域協議会立上げは検討しているか。

答 地域の実情やニーズに合った公共交通を進めたい。そのようなお話があれば是非積極的に関わりたい。

森 小竹地区コガバス新ルートについて、JR古賀駅から小竹地区の運行は直行か乗り継ぎか、バス停の位置は地域でどのように検討されたか。

答 コスモス館で乗り継ぎとなる。バス停は地域で充分協議され現状となった。



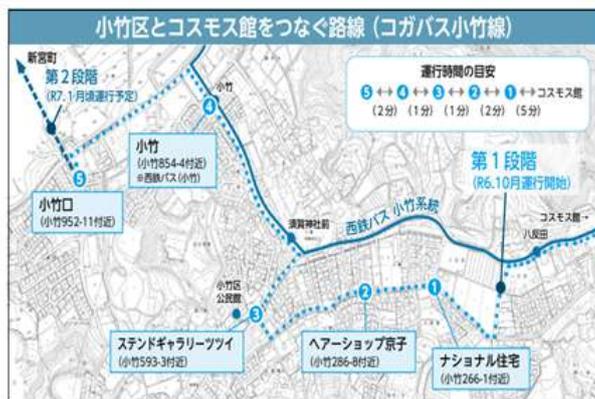
市民の声に答える新ルートを走るコガバス

森 通勤、通学にも利用されるが、運行時間や高校生の運賃割引などは検討されているか。

答 来年の新宮乗り入れの際には通勤・通学を考慮し、早朝や夕方の運行時間を増やす形で進めたい。
運賃は、コスモス館-小竹間は大人100円、子ども50円とし、新宮乗り入れとなった場合は同様の金額というわけにはいかず、十分協議し進めたい。

森 6年ぶりのルート新設です。古賀市地域公共交通計画に沿い、地域住民の理解を促進し、利用につながるよう取り組んで頂きたい。

答 地域の声を丁寧に聞き、ニーズを把握しながら非常に大きな前進を図ることができた。住民の皆さんとも知恵を出し合い改善を図りたい。地元の皆さんにも積極的に利用していこうという意識の浸透もはかり、利用されるよう共に努力をし、いい形、いい運行にしていきたい。



「広報こが こがんとNo.812」より抜粋

『子どもたちを育む環境改善』を

森 令和5年度の古賀市の小・中学校の不登校児童生徒は231人と報告されている。不登校児童生徒を受入れている各施設の状況は。

答 令和5年度12月時点で小中学校合わせて保健室登校32名、ステップルーム52名、児童センター5名の利用でした。

森 学習支援センターあすなろの利用登録は3月の学期末で終了、新学期に再申請しなければならない。学期末で打ち切らず継続できないか。

答 子どもたちが行きやすい場所になるよう改善できるところは改善したい。

森 不登校児童生徒も校納金を支払っている。免除などは検討できないか。

答 校長とも審議し、保護者負担がかからないような形で進めていきたい。

森 学童保育の延長保育は18時以降追加料金がかかり、しかも近隣自治体に比べ高い、勤労者支援の面から支援が必要ではないか。

答 現段階では支援等の検討はしていない。

森 学校に配置されている学習支援員はどのような基準で配置されているか。

答 学習指導や生活指導に困難が生じる児童の支援と学級担任の補助として、各小学校に1日4時間×週5日または1日5時間×週4日で、1～2名を配置している。

森 1学年1クラスの学級も見られる。最低でも、子どもたちの入れ替えができる2クラスにすることも、検討してはどうか。

答 財源が1番大きな課題だが、教育長会や小中学校の全国校長会で話していきたい。

森 多胎児の出産育児に医療機関や育児支援の関係機関等と連携し、妊娠中から切れ目のない支援を検討してはどうか。また、経験者がアドバイスや妊娠、出産後相談、多胎母親学習などを行う多胎児ピアサポートの導入を検討していただきたい。

答 福岡県にも伝え、古賀市としても、ピアサポートの導入について検討したい。

多胎ピアサポート

訪問相談

- ・妊娠判明時からの支援
(妊娠相談、出産後相談、市行政との連携→保健師、助産師など)
- ・多胎母親学級
- ・赤ちゃん訪問同行
- ・検診同行
(医療機関、乳幼児健康診査など)



サポート

- ・授乳
- ・食事介助
- ・睡眠補助
- ・おむつ替え
- ・トイレの介助
- ・授乳準備のサポート
(ミルクの調合、哺乳瓶の洗浄、消毒)
- ・衣類交換
- ・沐浴
- ・遊び相手
- ・外出支援



※単胎児との違い・産前の訪問により妊娠判明時からの孤独、孤立を防ぐ、事前の多胎児出産、育児の情報提供
外出支援と検診同行、居宅サポートの回数を増やす

私の質問 その後・・・

通級指導教室 充実が進むか！

今年6月のインクルーシブ教育についての一般質問で、支援級による分離教育の見直しと通級指導教室の充実、自校通級の推進を求めました。

その後、2025年以降全ての古賀市小学校で教材等を整備し、自校通級方式へ指導形態の変更方向が検討されているとのこと。今後も障害のある子どもを分離する特別支援学級の見直し等求めていきます。



従来のプレイルーム併設型通級教室
(プレイルームと学習室)

すべての小学校区に子ども食堂を

昨年9月議会で提案した「子ども食堂への補助」が、今年4月より始まりました。月に一度の開催、一度に10人以上の利用者があれば助成の対象になります。9月議会ではこうした支援の立上げを考える団体等が開設の相談ができる窓口を設けるよう提案しました。

子ども食堂の立ち上げやお尋ねになりたいこと相談等がありましたら気軽に

子ども家庭センター (092-942-1515)

へご相談ください。

今後も子どもだけでなく高齢者の方も安心できる居場所、行き場所としての『子ども食堂』、『みんなの食堂』が少しでも増えればと思っています。



君の話をきかせて

小学校高学年・中高生からお話を聞きました。

- ・中休みが5分増えた。学校のエアコンがきいてない。暑い！
- ・ミライシードの漢字が書きにくい！
- ・ステップルームに先生がいなくて寂しい。先生とお話したい。
- ・男の子のトイレが丸見えのところがある。
- ・ローマ字と英語を一緒に習うからわからん…などなど

ナルホド！？というお話聞かせてもらいました。ありがとう。



みなさまの声をぜひ
『歩くご意見箱 森まき』
へお聞かせください。



森まき
Facebook

HUGっこ

子ども食堂「たまりんば」

「たまりんば」公式アカウント
食材の提供、ご支援はこちらまで↓



職場での困りごと悩みごと
など1人で悩まずここへ相談
まずはお電話で。
ふくほくユニオン
☎092-719-1980
(相談無料)